

リンクアンドモチベーション 会社説明会

Link and Motivation Inc.

株式会社リンクアンドモチベーション

証券コード：2170

株式会社リンクアンドモチベーション
代表取締役会長

おざさ よしひさ
小笹 芳央



小笹 芳央 Ozasa Yoshihisa

1961年 大阪府出身
1986年 早稲田大学政治経済学部卒業、リクルート入社
2000年 リンクアンドモチベーション設立
同社代表取締役社長就任
2013年 リンクアンドモチベーショングループ会長職に就任
現在、国内外含むグループ15社の代表を務める

主な著作

『組織と働き方の本質』
2025年 日本経済新聞出版

『会社の品格』
2007年 幻冬舎

『モチベーション・ドリブン』
2019年 KADOKAWA

『モチベーション・マネジメント』
2002年 PHP研究所

テレビ出演

「とくダネ！」（フジテレビ）
2009年4月～2010年3月

「カンブリア宮殿」（テレビ東京）
2008年4月

「ガイアの夜明け」（テレビ東京）
2005年4月

アジェンダ

1 会社概要

2 注力事業

3 中期的な成長戦略

4 株主還元

5 質疑応答

01 | 会社概要

MISSION

私たちは
モチベーションエンジニアリングによって
組織と**個人**に変革の機会を提供し
意味のあふれる社会を実現する

私たちは、当社の基幹技術であるモチベーションエンジニアリングを日々進化させることによって、「顧客の願望の実現」や「問題の解決」に向けて、「変革」を支援すること、そしてその「機会」を提供することを使命として定めています。

またそれを実践することで、組織や個人が「夢」や「生きがい」によって、たくさんの意味をこの社会から汲み取っている状態こそが、私たちの実現したい社会です。

BUSINESS

基幹技術 モチベーションエンジニアリング



ベンチャー・インキュベーション

組織開発 Division	コンサル・クラウド事業
	IR支援事業
個人開発 Division	キャリアスクール事業
	学習塾事業
マッチング Division	ALT配置事業
	人材紹介事業

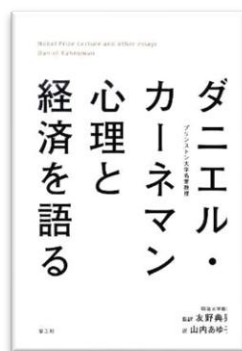
前提 1 | 人間観

人間は〇〇である

完全合理的な
「経済人」

<

限定合理的な
「感情人」



「人は“勘定”ではなく、“感情”で判断する」

行動経済学の第一人者 ダニエル・カーネマン

前提 1 | 人間観

限定合理的な感情人への報酬

金銭報酬



+

感情報酬

貢献欲求

(例)
感謝の言葉

承認欲求

(例)
成果の表彰

親和欲求

(例)
良好なチームワーク

成長欲求

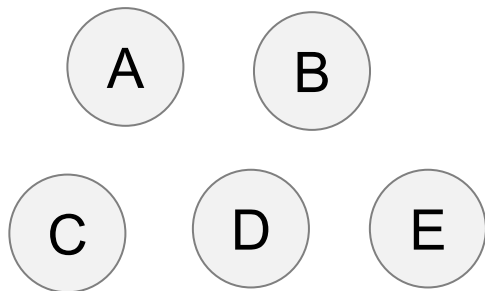
(例)
知識・技術の向上

前提 2 | 組織観

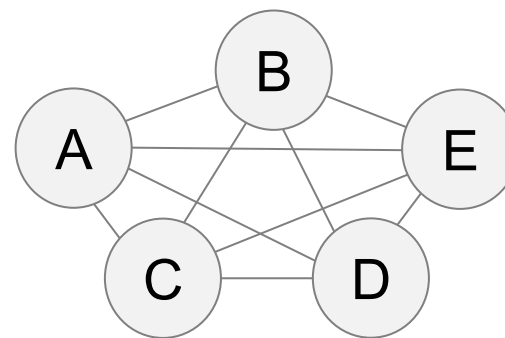
組織は要素還元できない
「**協働システム**」である

(例)
5人の組織

$A + B + C + D + E$



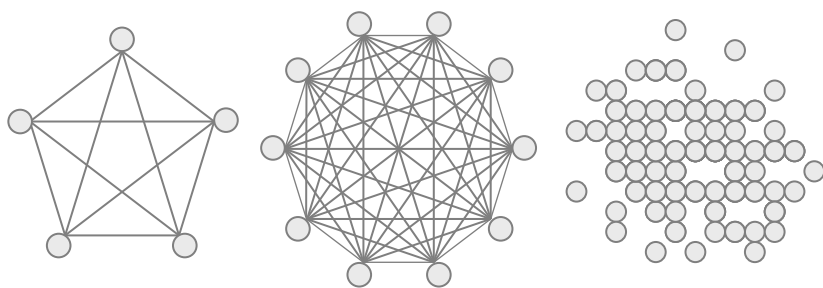
A~Eの協働システム



組織の問題は、「**人**」ではなく「**間**」に生じる

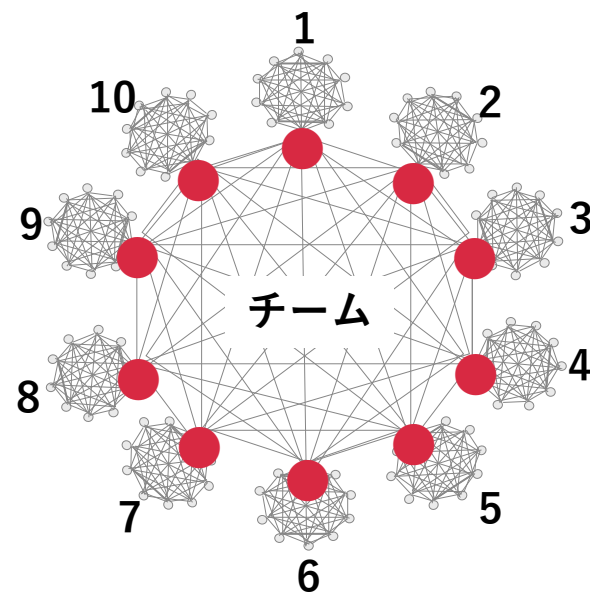
前提 2 | 組織観

チームをつくることで
コミュニケーションチャンネル数は激減する



人数	5人	10人	100人
チャンネル数	10本	45本	4,950本

※チャンネル数 $= n \times (n-1) / 2$ (nは人数)



総チャンネル数：45本 $\times (10 + 1) = 495$ 本

当社は、基幹技術「モチベーションエンジニアリング」に基づいた
診断技術と**変革技術**により人材力やエンゲージメントの向上を支援。

人間観

限定合理的な感情人

組織観

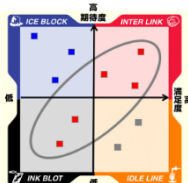
要素還元できない協働システム

基幹技術

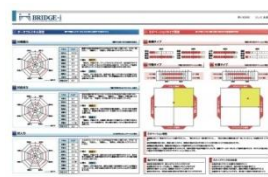
モチベーションエンジニアリング

診断技術

組織

会社と従業員の
エンゲージメントを
指標化

個人

スキルと
モチベーション
タイプを指標化変革技術

組織

採用

育成

制度

風土

個人

受験

就職

転職

BUSINESS

基幹技術 モチベーションエンジニアリング



ベンチャー・インキュベーション

組織開発 Division	コンサル・クラウド事業
	IR支援事業
個人開発 Division	キャリアスクール事業
	学習塾事業
マッチング Division	ALT配置事業
	人材紹介事業

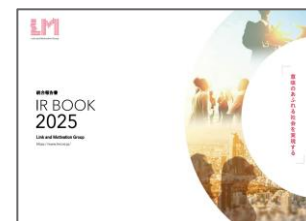
コンサル・クラウド事業

企業向けに人的資本経営の
実践を支援10年連続
売上シェアNo.1※1コンサルティング
年間支援社数※2
約**900**社

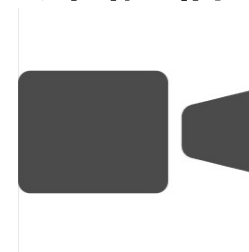
IR支援事業

企業向けに人的資本経営の
公表を支援

各種レポート制作

2025年
IR支援企業2社を
完全子会社化

動画配信

上場企業
約4,000社中
約**4分の1**を支援

※1 ITR「ITR Market View：ワークプレイス最適化市場2026」従業員エンゲージメント市場：ベンダー別売上金額およびシェア（2017～2026年度予測）。

※2 2025年1月～2025年12月における取引社数。

キャリアスクール事業

社会人向けに
キャリア創りを支援



校舎数 過去12カ月平均受講者数
全国約**150**校 約**1.2万**人

学習塾事業

小・中・高校生向けに
学力向上を支援

SS-1



校舎数 過去12カ月平均受講者数
全国**13**校 約**1,000**人

ALT配置事業

日本で働きたい外国籍人材と
自治体のフィッティング※¹支援



ALT配置人数
約**3,500**名

市場シェア※²
民間企業圧倒的
No.1

人材紹介事業

求職者と企業の
フィッティング支援



国内最大級の
クチコミ
プラットフォーム

累計社員クチコミ
評価スコア数
2,190万件

※¹ 従来のスキルをベースにしたマッチングだけではなく、求職者の性格等のタイプも考慮することによって実現する、定着率の高いマッチングのこと。

※² 当社調べ。

これまで**28社**出資し、**12社のイグジット**に成功。**イグジット率は42.9%**。



dataX



ZZZ
Schoo
2024年10月
東証グロース市場上場



ひとりひとりに、しあわせを暮らし
リノべる。



INNOVATION

2016年12月
東証マザーズ上場



FOND

2023年2月
バイアウト



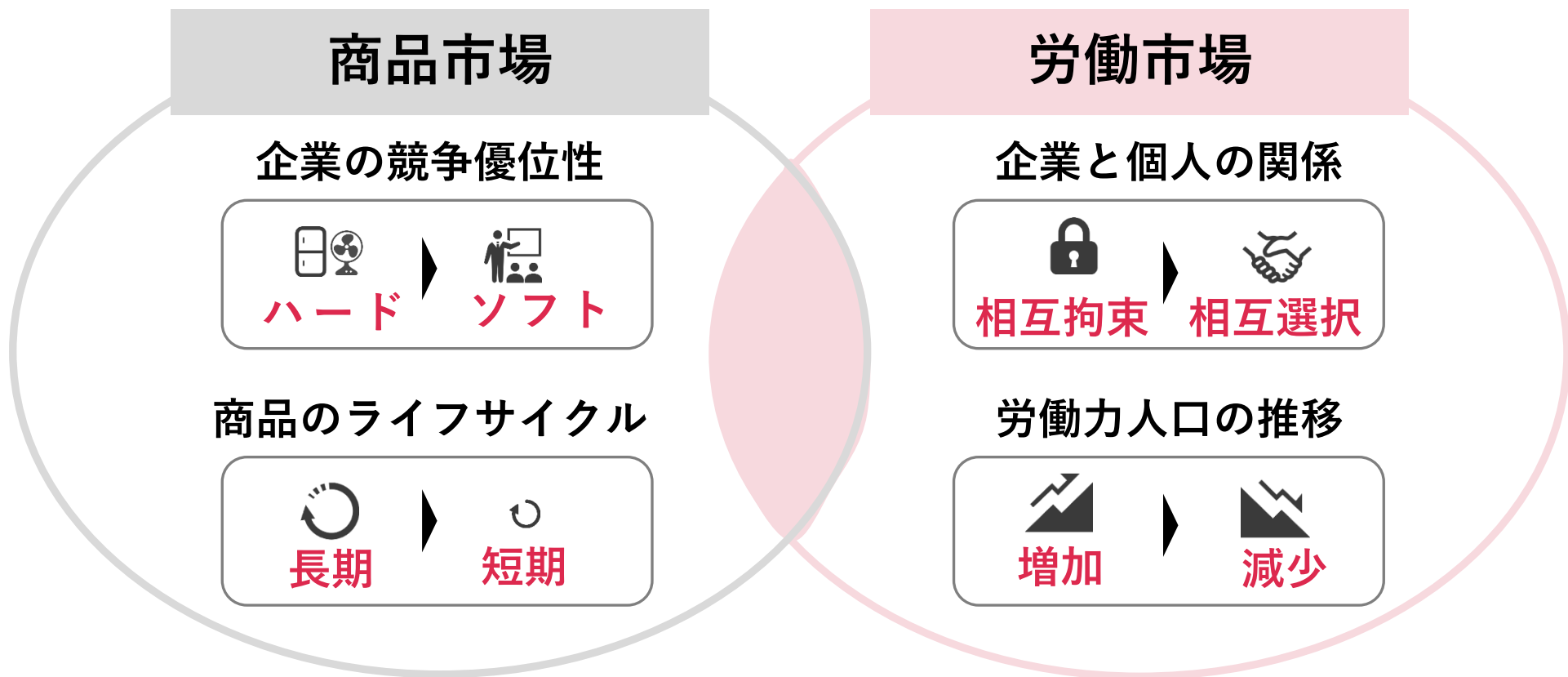
02 | 注力事業

企業による人への投資が、将来的に加速することを見据え、
当面は成長可能性の高い**組織開発Division コンサル・クラウド事業**に注力。

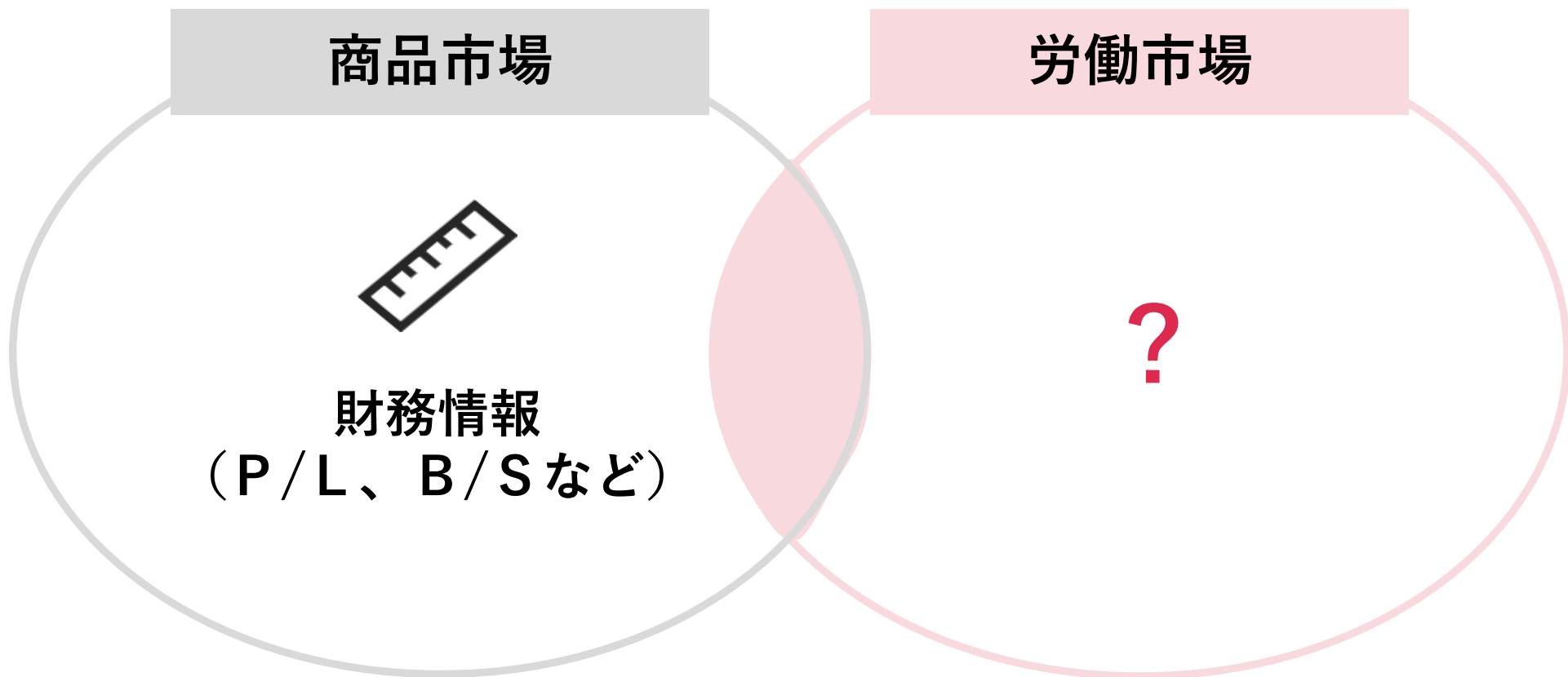
注力事業



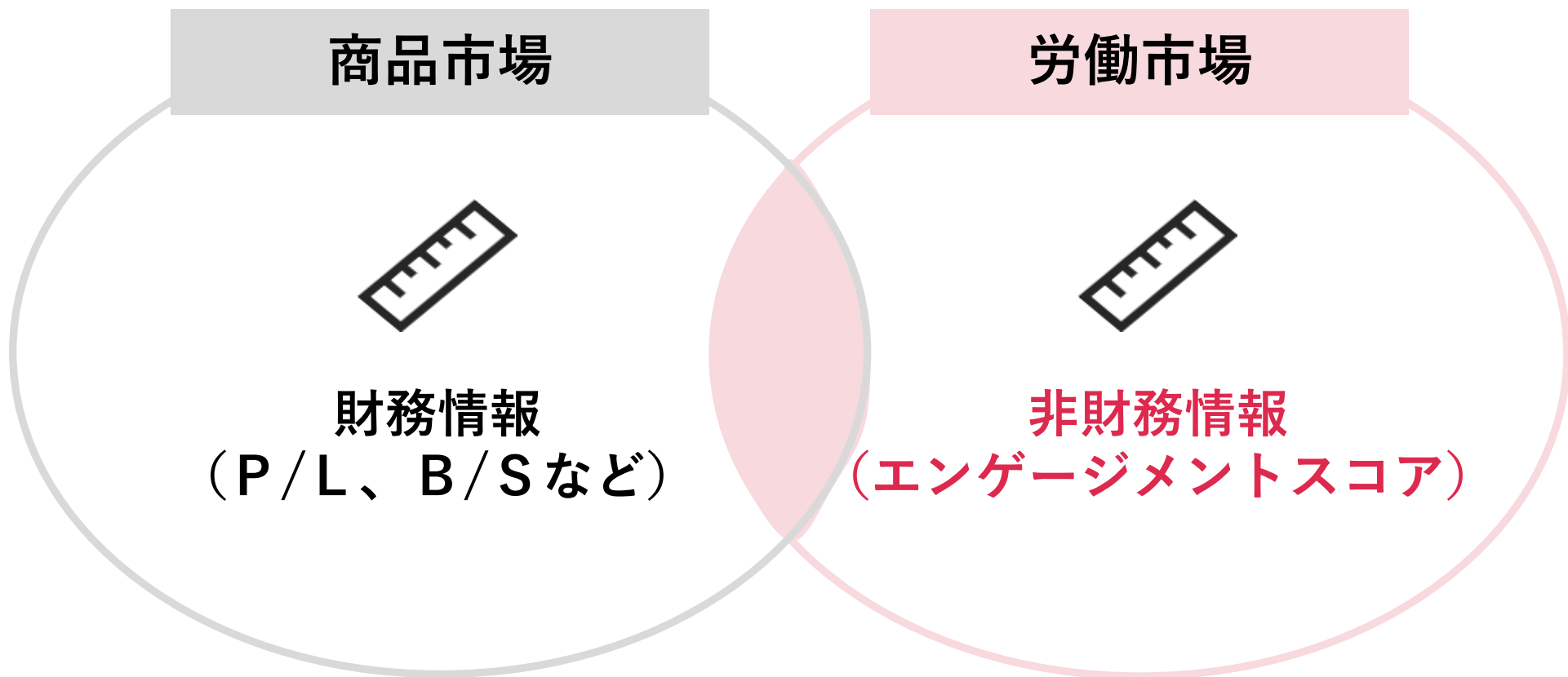
近年、商品市場と労働市場に大きな環境変化が生じており、
商品市場に加えて**労働市場への適応が企業の至上命題**となっている。



労働市場適応が至上命題であるにもかかわらず
これまでは、**適応状態を可視化するモノサシ**が不在。

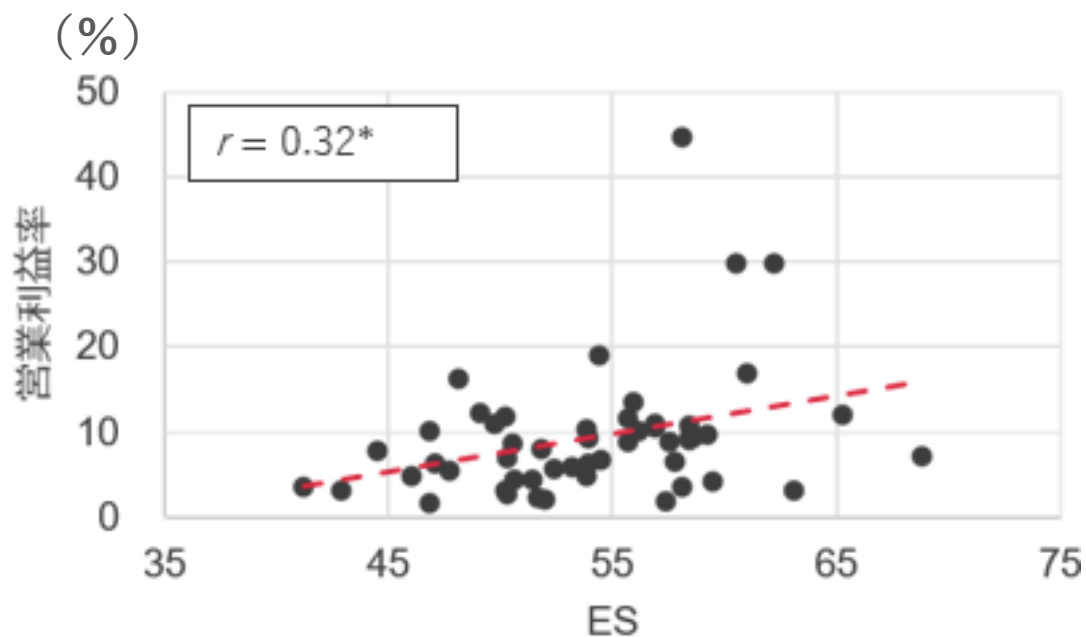


労働市場に適応していくためには、
従業員エンゲージメント向上が不可欠であり、エンゲージメント状態を可視化することが重要。



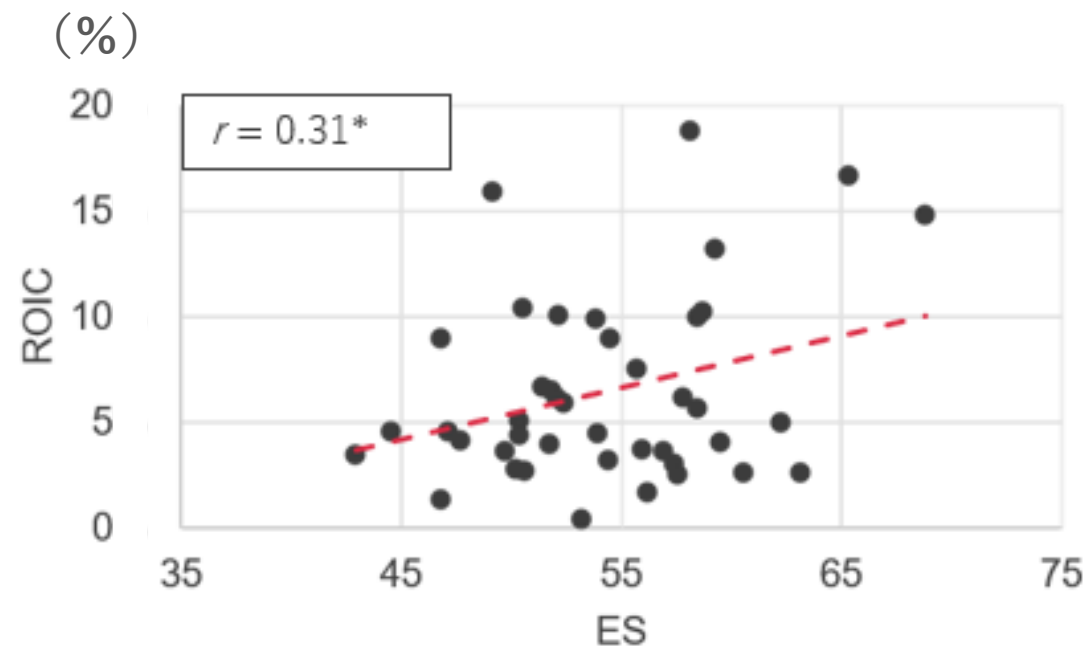
従業員エンゲージメントは、
営業利益率やROICといった指標と正の相関がみられる。

エンゲージメントスコアと営業利益率



*: $p < 0.05$, **: $p < 0.01$, ***: $p < 0.001$

エンゲージメントスコアとROIC



*: $p < 0.05$, **: $p < 0.01$, ***: $p < 0.001$

エンゲージメントの向上に向けて、当社は「診断」「変革」の両面からの支援が可能。
治療に例えると、「診断」は健康診断、「変革」は投薬や手術といえる。

診断



健康診断

健康診断のように、定期的に組織状態を診断。
改善すべき項目の洗い出しやアドバイス、
実行支援を行う

変革



投薬や手術

治療が必要となった際に、
投薬や手術を行うように、
必要に応じてコンサルティング支援を行う

診断サービスである「モチベーションクラウド エンゲージメント」は、
幅広い業界の最大手企業が導入し、**10年連続売上シェアNo.1と圧倒的な地位を確立。**



10年連続売上シェアNo.1※



国内最大級のデータベース

延べ **14,400**社／約**671**万人

導入企業例

Panasonic



TOKAI MARINE
NICHIDO
東京海上日動

NISSAY 日本生命

JP かんぽ生命

JCB
世界にひとつ。あなたにひとつ。

brother
at your side

AEON

KOBELCO

Coca-Cola
BOTTLERS JAPAN INC.

Seibu Group

大成建設
TAISEI
For a Lively World

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA

日本製紙株式会社

大王製紙株式会社

森永乳業

S&B

中部電力
Chubu Electric Power Group

九州電力

TOTO

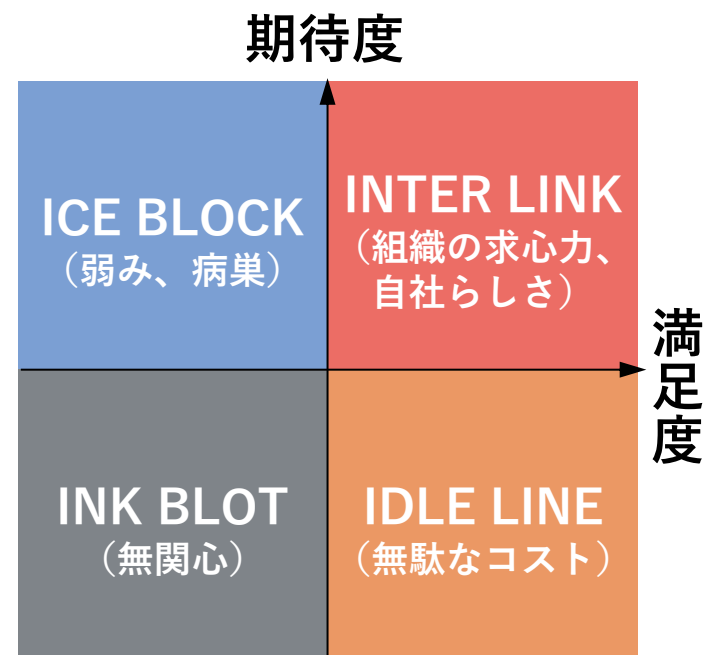
※ ITR「ITR Market View：ワークプレイス最適化市場2026」従業員エンゲージメント市場：ベンダー別売上金額およびシェア（2017～2026年度予測）。

人が組織に帰属する要因をエンゲージメントファクターとして16領域に分類。
項目ごとに「期待度」「満足度」を5段階で集計し、エンゲージメント課題を可視化。

16領域のエンゲージメントファクター

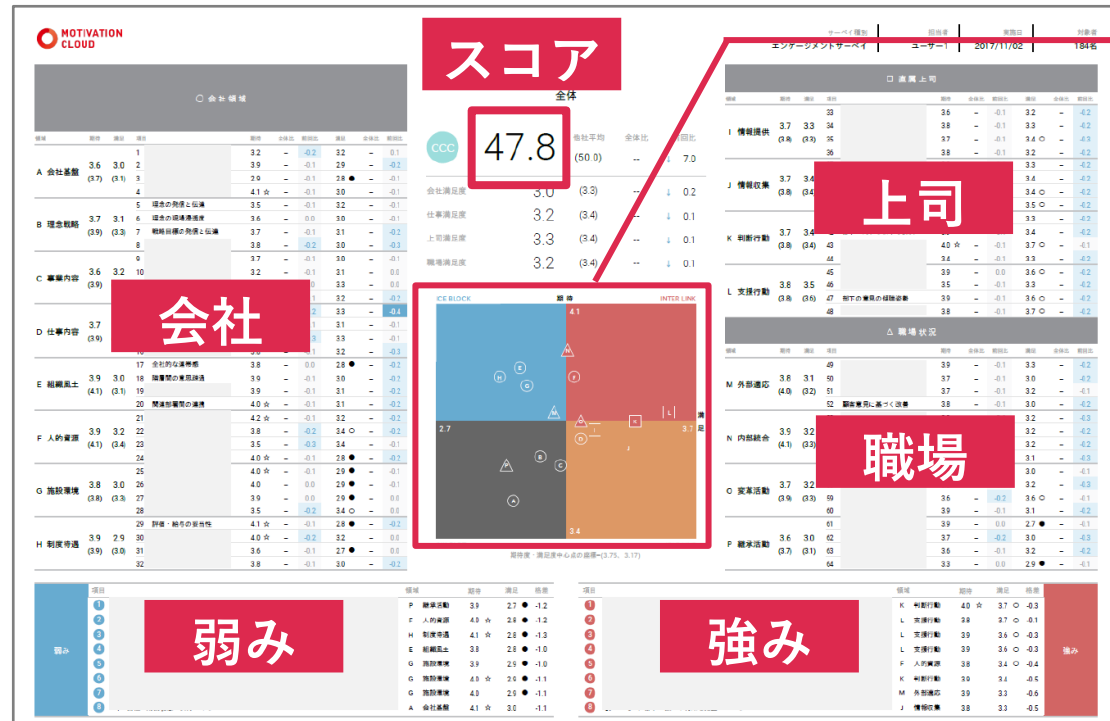


4 eyes® Windows



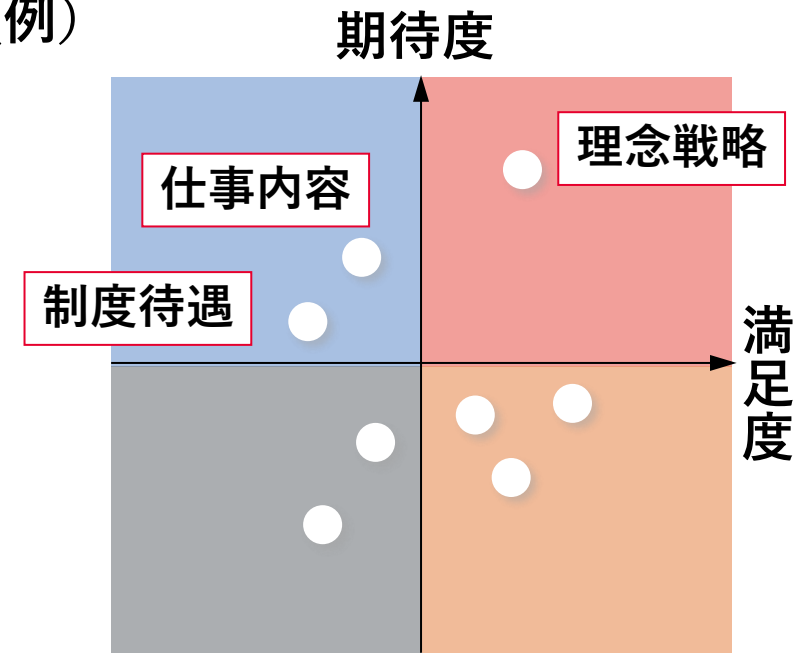
エンゲージメント課題を特定し、優先的に取り組むべき変革テーマを明確化。

サーベイ帳票



4 eyes® Windows

(例)



お客様の課題に応じた多様な変革ソリューションを有しており、
一気通貫での組織変革支援が可能。

採用



- ・ 戦略設計
- ・ 面接官育成支援等

育成



- ・ 階層別研修
- ・ テーマ別研修等

制度



- ・ 人事制度設計
- ・ 運用支援等

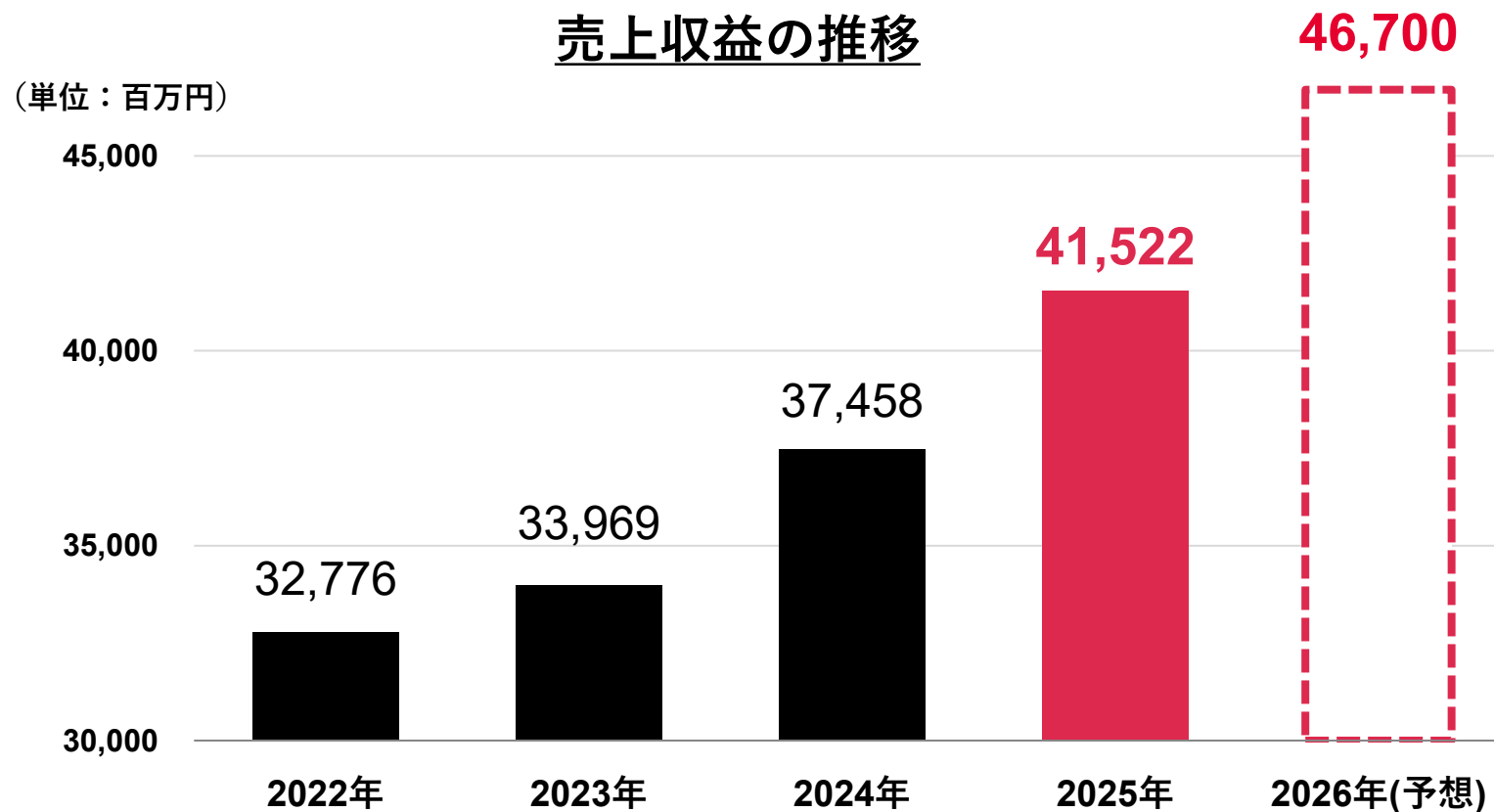
風土



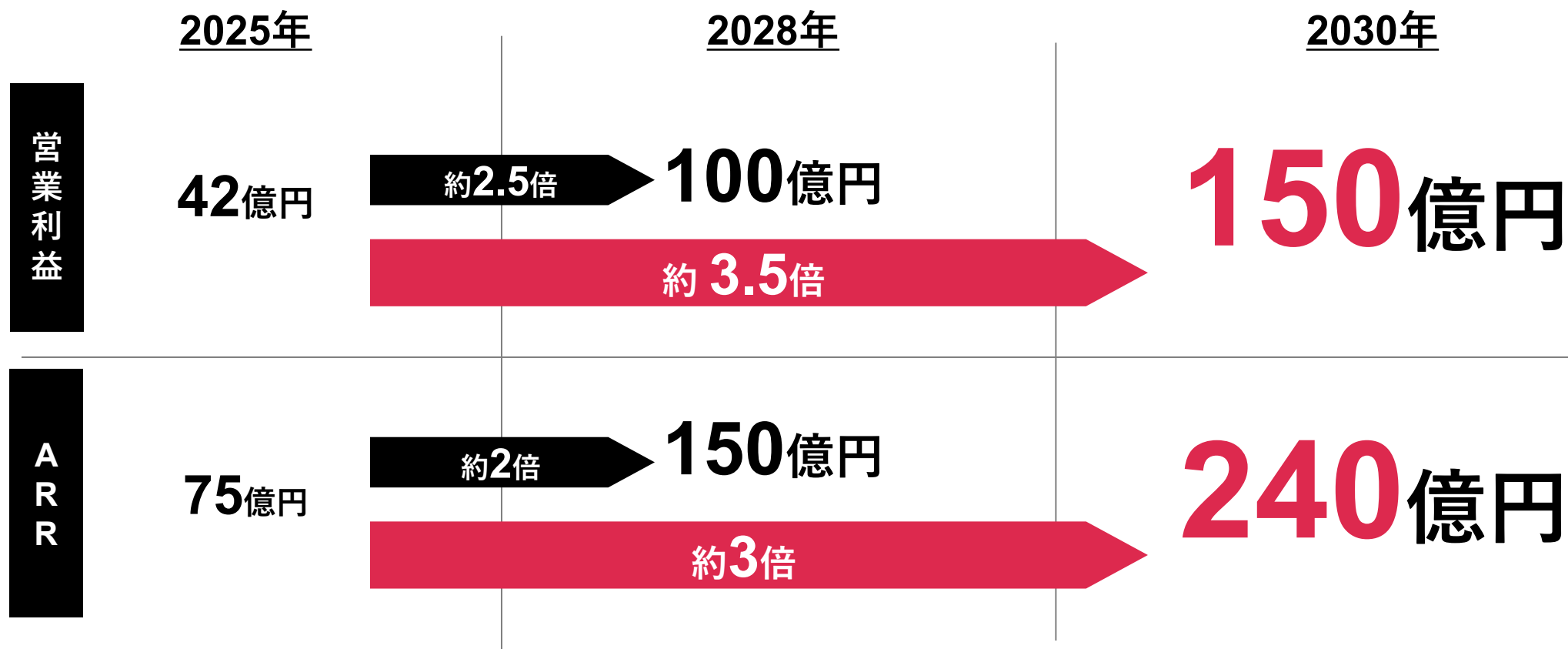
- ・ 組織風土設計
- ・ 理念浸透設計等

03 | 中期的な成長戦略

注力事業のコンサル・クラウド事業が伸長した結果、
2025年12月期の売上収益は**415億円を記録**。2026年12月期も**過去最高の売上収益を目指す**。

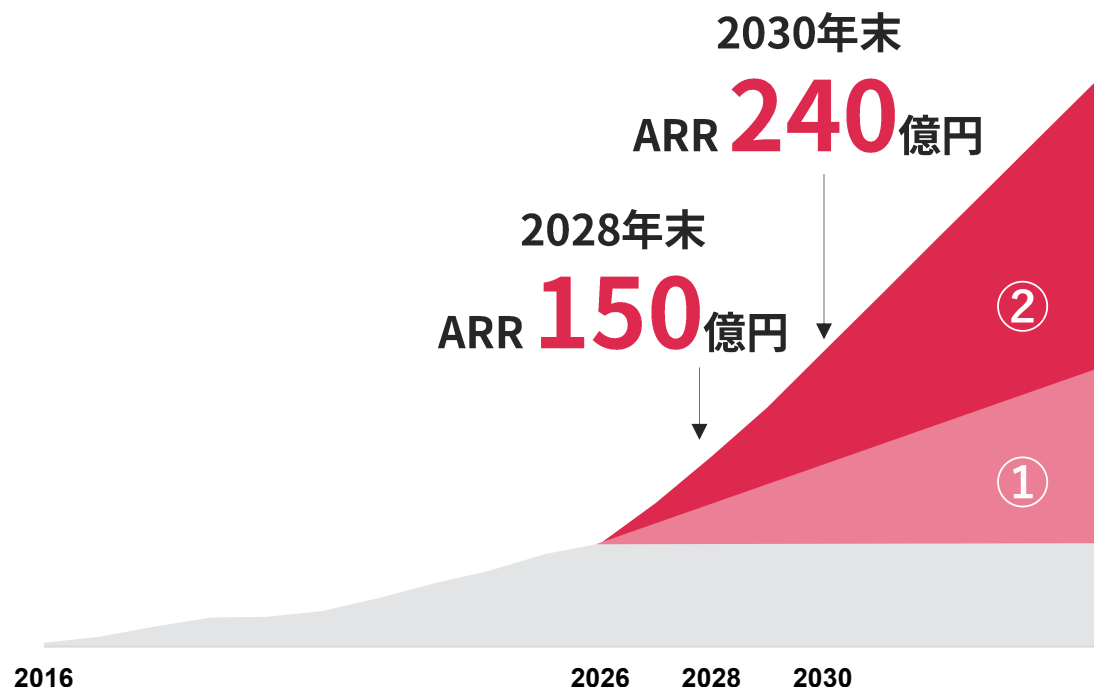


中期的な企業価値向上に向け、**2030年までに営業利益150億円**を目指す。
重要指標として**ARR240億円の達成**を目指す。



「既存サービスの拡大」と「新規サービスの拡大」に注力することで、ARRの加速度的な成長を目指す。

ARRの成長イメージ



成長に向けた取り組み

①既存サービスの拡大

大手企業に加え
中堅企業へ対象拡大

②新規サービスの拡大

変革サービスにおける新たな領域で
クラウド化を推進
既存大手顧客を中心に展開

既存サービスについては、「モチベーションクラウド エンゲージメント」について
業界ごとに大手企業から中堅企業まで対象を拡大。製造・建設・エネルギー・運輸業界で導入加速。

業界の深耕イメージ



※日本標準産業分類に準拠。

トピックス

運輸業界においては、
大手企業への導入も拡大



2026年2Qの新規契約※

製造	建設	エネルギー	運輸
21件	5件	2件	5件

自治体においても組織診断、変革ニーズが高まっており、支援実績は9庁を含む26組織に増加。
企業変革で培ったナレッジを活用することで、さらなる支援拡大を目指す。

導入自治体（一例）



トピックス

都道府県庁での導入が進行

全庁での新規導入



これまでは、人的資本情報の開示義務化の流れを受けて、大手企業を中心に**診断サービス**を拡大。大手企業のニーズが開示から変革へと拡大する中、当社も**変革サービス**の拡大に注力。

診断

エンゲージメントサービス
組織状態を診断しエンゲージメント向上を支援



10年連続売上シェア
No.1※

変革

シェアリングサービス
組織風土の活性化を支援



ロールディベロップメントサービス
人材力の向上を支援



DX支援サービス
生産性の向上を支援



ピアボーナス®サービス
エンゲージメントの向上を支援



4月
リリース

採用支援サービス
採用活動の量と質の向上を支援



8月
リリース

マネジメント支援サービス
マネジメント力の向上を支援



2026年4月にリリースした「モチベーションクラウド エントリーマネジメント」は、リリース後3ヶ月でARRが2億円を突破し、順調に進捗。

サービス特徴

クラウドサービス化により大幅に効率化するとともに、
データを活用した精緻な採用支援が可能



適性検査
BRIDGEの活用



Web面接
システム導入

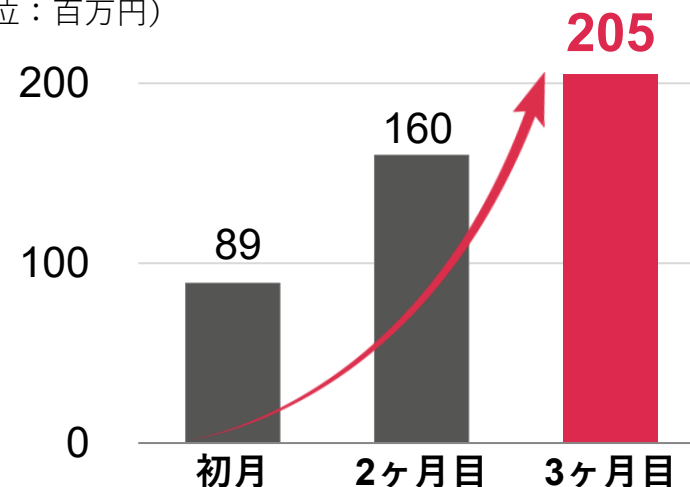


成果創出に向けた
コンサルタントの伴走支援

ARR推移

リリース後3ヶ月で
すでにARR（年間経常収益）は2億円を突破

（単位：百万円）

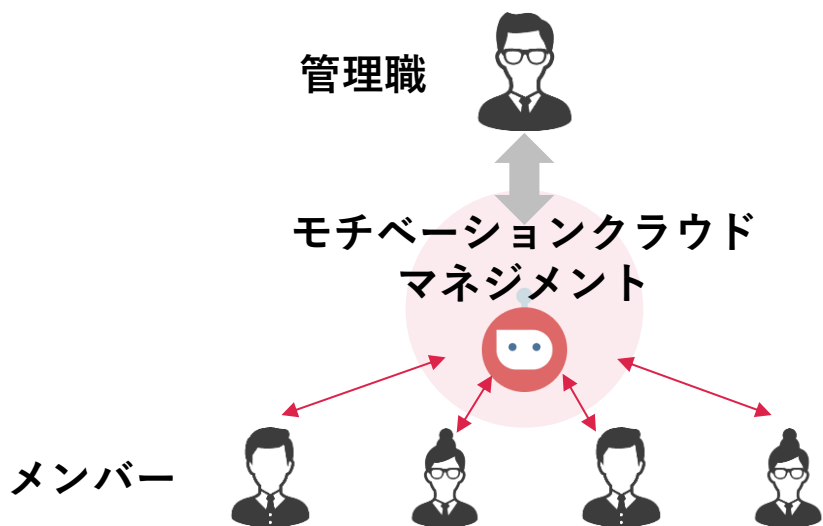


8月にマネジメント支援サービス「モチベーションクラウド マネジメント」をリリース。

「AIエージェント」として、AIがマネジメント業務を自律的に支援。

概要

AIが管理職とメンバーのハブとして機能することで、
マネジメント業務を自律的に支援



提供価値

管理職の時間創出と
マネジメントスキル向上を実現

課題

時間不足

マネジメント
スキル不足

提供価値

相談対応やフィードバックなどを
AIが支援することで、
管理職の時間を創出

メンバーに対する課題の指摘や、
管理職に対する育成アドバイスにより、
マネジメントスキル向上を支援

長期的には、「**グローバルな人的資本経営プラットフォーム**」を目指し、国内市場にとどまらず海外市場への展開も推進。
すでにアジア5か国に子会社を設立しており、**今後は他地域への進出も検討**。

海外展開状況



トピックス

月会費売上が
前年比で約260%と大幅に成長

シンガポールにて**日系大手の製造業**の海外子会社が導入

海外の**組織診断データ**
20万人を突破

04 | 株主還元

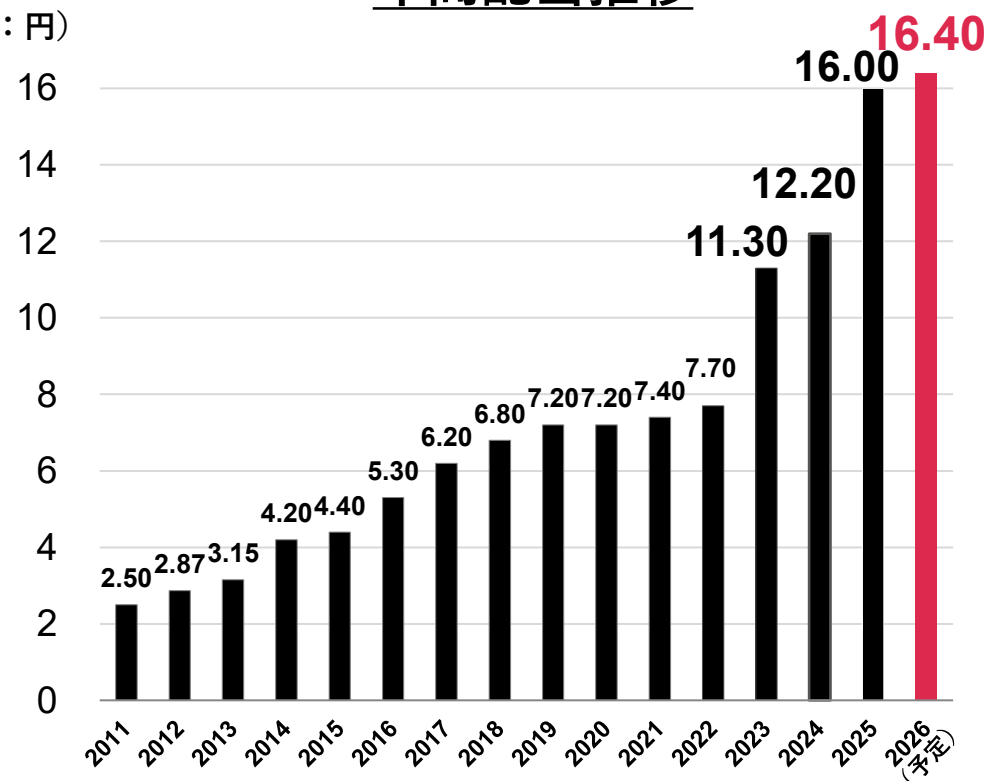
四半期配当を実施。2026年12月期の年間配当は**16.4円を予定**。

2026年12月期

一株当たり配当額（円）				
第1四半期	第2四半期	第3四半期 （予定）	第4四半期 （予定）	年間配当 （予定）
4.1	4.1	4.1	4.1	16.4

（単位：円）

年間配当推移



自己株式取得を通じたROEの向上を目的に、過去最大規模の自己株式取得を実施。

自己株式取得の概要

概要

- ・ 取得価額の上限 : 60億円 (過去最大規模)
- ・ 取得株式の上限 : 12,000,000株
(発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合 10.82%)
- ・ 取得期間 : 2026年2月13日～2026年8月31日

取得状況 (7/31時点)

- ・ 取得価額の総額 : 3,246,509,265円 (進捗状況 54.11%)
- ・ 取得株式の総数 : 5,641,100株 (進捗状況 47.01%)

保有株数と保有期間に応じて増額する株主優待制度を2025年8月より導入。
年2回、権利確定日にデジタルギフト®を進呈。

交換品（一例）

現物

QUOカード



デジタル
（一例）

電子マネー / 電子ギフト

PayPayマネーライト※、QUOカードPay 等

ポイント

dポイント 等

ギフトカード

Amazonギフトカード、図書カードNEXT等

暗号資産

ビットコイン by bitFlyer 等

※ 手数料が5%発生します。

2026年12月基準日より、株主優待制度のベース金額を10%増額。
総合利回りは6.1%※¹となり、プライム市場平均1.94%※²を大きく上回る。

年間進呈額	1年超 2年未満	2年超 3年未満	3年超 5年未満	5年超
1,000株以上 2,500株未満	年間 5,500 円分	年間 11,000 円分	年間 16,500 円分	年間 22,000 円分
2,500株以上 5,000株未満	年間 13,750 円分	年間 27,500 円分	年間 41,250 円分	年間 55,000 円分
5,000株以上 10,000株未満	年間 27,500 円分	年間 55,000 円分	年間 82,500 円分	年間 110,000 円分
10,000株以上 15,000株未満	年間 55,000 円分	年間 110,000 円分	年間 165,000 円分	年間 220,000 円分
15,000株以上 20,000株未満	年間 82,500 円分	年間 165,000 円分	年間 247,500 円分	年間 330,000 円分
20,000株以上	年間 110,000 円分	年間 220,000 円分	年間 330,000 円分	年間 440,000 円分

※¹ 配当利回りと優待利回りの合計。配当利回りは2026年12月期の年間配当予想、優待利回りは「5年超」の最低保有株数における年間優待額を基に、いずれも2026年7月31日時点の株価（633円）で算出。

※² 東京証券取引所「[その他統計資料](#)」2026年7月時点の加重平均利回り。

BUSINESS

基幹技術 モチベーションエンジニアリング



ベンチャー・インキュベーション

組織開発 Division	コンサル・クラウド事業
	IR支援事業
個人開発 Division	キャリアスクール事業
	学習塾事業
マッチング Division	ALT配置事業
	人材紹介事業

05 | 質疑応答

リンクアンドモチベーション 会社説明会

Link and Motivation Inc.

株式会社リンクアンドモチベーション

証券コード：2170